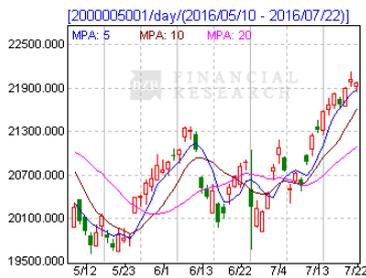




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	18,570.85	53.62	0.29	0.29	6.58	17,425.03
NASDAQ	5,100.16	26.26	0.52	1.40	1.85	5,007.41
日経225	16,627.25	-182.97	-1.09	1.47	-12.64	19,033.71
上海総合	3,012.82	-26.19	-0.86	-1.36	-14.87	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,225.16	-27.36	-0.84	-1.56	-13.56	3,731.01
ハンセン	21,964.27	-36.22	-0.16	1.41	0.23	21,914.40
H株	9,031.93	-25.15	-0.28	-0.20	-6.51	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.4%高と続伸、上海総合指数は1.4%安

香港市場ではハンセン指数が1週間で1.4%高と続伸。NY市場でダウやS&Pが連日過去最高値を更新する中、香港市場もおおむね堅調な展開となった。21日にはハンセン指数が約7カ月ぶりに終値で節目の22000ポイント台を回復し、年初来高値を更新。ただ、22日には利益確定売りで反落し、再び節目の水準を割り込んだ。本土市場では上海総合指数が1週間で1.4%安と4週ぶりに反落。株式需給の悪化が警戒されたほか、預金準備率引き下げ期待の後退が相場の重しとなった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、FOMCの声明文に注目集まる

香港市場は上値の重い展開か。ハンセン指数は今年2月の安値からの上昇率が2割に達し、チャートの的にはブル相場への転換サインが出ている。とはいえ、22000ポイント台では上値の重さが目立っており、28日未明に発表されるFOMCの声明文がタカ派的な内容だった場合には利益確定売りが膨らむ可能性がある。一方、本土市場は底堅い展開か。上海総合指数は3000ポイント台で足踏み状態にあるが、人民元安の一服で資金流出懸念が後退。3000ポイントを下回る局面では押し目買いが相場を支える展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 レノグループ(00992)	5.28	11.39
2 招商局国際(00144)	21.90	7.62
3 新世界発展(00017)	8.84	5.87
4 リー&フン(00494)	3.92	5.38
5 恒基兆業地産(00012)	46.50	4.61
6 ワーフ(00004)	52.90	4.55
7 長江実業地産(01113)	54.70	4.09
8 電能実業(00006)	75.25	3.94
9 信和置業(00083)	13.84	3.90
10 チャイナ・モバイル(00941)	96.55	3.59

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源(01088)	14.44	-5.74
2 恒安国際集団(01044)	64.60	-5.28
3 康師傅控股(00322)	6.86	-4.59
4 中国旺旺(00151)	5.08	-3.79
5 シノベック(00386)	5.67	-2.24
6 中国蒙牛乳業(02319)	13.20	-2.22
7 ベトロファイン(00857)	5.37	-1.83
8 キャセイ・パシフィック(00293)	12.22	-0.81
9 百麗国際(01880)	4.59	-0.65
10 チャイナ・ユコム(00762)	8.07	-0.49

▼今週の主なイベント

- 7月26日(火) 【米国】FOMC(27日まで)
- 7月27日(水) 【中国】工業企業利益(1-6月)
- 7月29日(金) 【米国】GDP速報値(4-6月)

▼今週の期待材料

- ◆今年2月の安値からハンセン指数が2割上昇、チャートの的にはブル相場への転換サインが出現
- ◆人民元の間値が22日まで3日続伸で下落基調一服、人民元安に伴う資金流出懸念が後退
- ◆G20財務相・中央銀行総裁会議で英EU離脱の影響に懸念表明、各国による政策総動員を確認

▼今週の懸念材料

- ◆26-27日にFOMC開催、声明文で利上げに積極的姿勢が示されれば利益確定売りが膨らむ可能性も
- ◆中国で豪雨による洪水被害が拡大、河北省では死者・行方不明者数が200人超に
- ◆27日に中国の1-6月の工業企業利益発表、減速が続けば企業業績への警戒感が高まる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 深セン高速道路(00548): 主力道路の6月の通行料収入が増加、水官高速は34%増
- ☆ 中国神華能源(01088): 石炭価格が4週連続上昇、国有企業改革の進展も追い風に
- ◇ 香港証券取引所(00388): 25日からクロージング・オークションセッションを再導入
- ★ 中国中信(00267): 6月中間決算は前年の特別利益の反動で40-50%の減益見通し
- ★ 聯華超市(00980): 6月中間決算は80-90%の減益見通し、国内景気の減速響く
- ★ AIAグループ(01299): 28日に5月中間決算を発表、市場予想は26%減益
- ★ シノベック煉化工程(02386): 6月中間決算は需要低迷で30-40%の減益見通し
- ★ 中海油田服務(02883): 6月中間決算は減損損失計上で84億元前後の赤字見通し
- ★ 秦皇島港(03369): 6月中間決算は石炭取扱量減少で80-90%の大幅減益見通し
- ★ 海通証券(06837): 6月中間決算の速報値は58%減益、本土市場の低迷響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。